

【平成 27 年度決算】

行財政改革を推進し

府内トップクラスの健全財政を維持

平成 27 年度一般・特別会計の決算によると、平成 27 年度の普通会計では、歳入が 1,178 億 5,400 万円（対前年度比較 3.6%増）、歳出が 1,162 億 6,300 万円（対前年度比較 3.8%増）で、翌年度に繰り越すべき財源 9 億 5,000 万円を差し引いた実質収支は、6 億 4,000 万円となり、昭和 58 年度以降連続して、黒字決算を維持しています。財政の弾力性を示す経常収支比率は 93.3%と前年度よりプラス 0.5%と若干改善され、これまでの行財政改革の効果もあって府内でもトップクラスの健全財政が保たれています。

子育て・教育環境の充実などを重点に施策展開

歳入・歳出が前年度に比べ増えた理由は、子育て・教育環境の充実などの施策を重点的に推進し、平成 27 年度は、とりわけ、小・中学校の耐震改修など子どもが将来にわたって安全に学び、健やかに成長するための環境を整えるための投資的事業を進めてきたことや扶助費などが増加したためです。

施策の効果的実施のため、具体的な提案を

私たちは、決算論議に当たっては、市民の皆さんから預かりました税金等が効果的に活用されているのか、市民の立場に立った施策がしっかり実施されているのかをチェックするとともに市民の立場に立った市政を推進するため具体的で積極的な提案を行っていきたいと思います。市民の皆さんからのさまざまなご提言、ご意見等をお待ちしています。

民進プレスをご一読いただき誠にありがとうございます。今号では、現在開催中の 12 月議会の様子や、9 月議会、平成 27 年度決算の内容について掲載いたしました。民進党市議会議員団は、市民の皆様の声を大切に建設的な議論・提案を行ってまいります。市政に対する皆様のご意見・ご要望をぜひお寄せください。市民が主役のまちづくりの実現に向け、取り組んでまいります。今後とも皆様のご支持ご支援たまわりますよう、よろしくお願い致します。



高槻市議会議員
中浜みのる



高槻市議会議員
はしもと紀子



高槻市議会議員
岡井すみよ



高槻市議会議員
平田裕也



高槻市議会議員
森本信之